

自律神経失調症の鍼灸治療

自律神経には「活動する神経」と「休む神経」があります。主に日中に身体を積極的に動かす交感神経と、夜やリラックス時に活性する副交感神経です。二つはシーソーのようにバランスをとっています。このバランスがくずれた状態が自律神経失調症です。自律神経失調症の原因はからだの病気のほか、精神的ストレスによることもあります。

■更年期障害の治療方針

- ①マッサージ: 手足のツボを使ったマッサージにより気血・リンパの流れを改善します。
- ②クラニアル: 頭蓋骨を矯正し脳脊髄液(CSF)の流れを良くし自律神経症状を改善します。
- ③鍼治療: 自律神経失調症のツボに針を通し微電流をかけると、これらの刺激が生物電信号に変わり、神経の伝達を通じ、ホルモンの量とバランスを改善する仕組みです。

症状	はり	きゅう	耳つぼ
めまい ふうつき 立眩み	神門(心経) 風池(胆経) 天柱(膀胱経) 百会 大椎	中腕 腎俞(背俞) 命門(督脈)	内分泌
ほてりのぼせ (hot flush)	行間 腎俞(背俞) 合谷	腎俞(背俞) 陽池(三焦経) 太谿(腎経) 大椎(督脈)	
不眠 うつ 動悸	内関(心包経) 神門 足三里(胃経) 気海 中腕 労宮(心包経)	内関(心包経) 足三里(胃経)	神門
耳鳴 倦怠感	腎俞(背俞) 太谿(腎経) 翳風 中渚 外関(三焦経) 聴宮(小腸経) 肩井(胆経)	太谿(腎経) 湧泉(腎経)	

井穴刺絡	H2: 中指 中衝(心包経)	内臓機能改善 疎通経絡(心包経)
------	----------------	------------------

① 内関 (Neiguan)

② 神門 (Shenmen)

【パルス】
内関—神門
中腕—気海
足三里—太谿
風池—天柱
3Hz-30Hz Mix

百会 (Baihui): 両耳から頭頂部へ向かう線と顔を左右に分けたときの中心線が交わるころ